

ソフトウェア

インストール

ソフトウェアについては、大学で利用している基本的なソフトウェアがパソコンにインストールされた状態しておきましょう。本学推奨モデルであれば、最初から基本的なソフトウェアがインストールされています。推奨モデルでない場合は、自分でソフトを購入してインストールする必要があります。本学では、ワープロや表計算の基本的なソフトウェアとしてMicrosoft Officeを使っています。

Microsoft Officeはパソコンに最初からインストールされた状態で販売されていることも多く、新たにパソコンを購入する場合はその方が相対的に安価に購入できます。ただし、基本的にはワープロソフトのWordと表計算ソフトのExcelは導入されていますが、PowerPointはついていない場合が多いようです。もし大学の授業や演習でPowerPointを頻繁に使うようであれば、別途購入する必要があります。

いくつかの基本的なソフトウェアでは、学生用にアカデミックプライスやサイトライセンスが設定されている場合があります。

サイトライセンスは大学が学生全員分の必要なソフトウェアのライセンスを契約しているものです。これによって皆さんが在学中は無償でそのソフトウェアを利用することができます。この場合は大学のITサポートデスクなどでそのソフトウェアをインストールしてくれたり、インストールのやり方を説明してくれるはずです。

アカデミックプライスは教育機関の学生に対して広く設定されているもので、多くは高価なソフトに設定されている場合が多く、ソフトの購入時に学生証の提示が必要だったり、特別な申請書を提出しなければなりません。これを利用すると通常の半額、あるいはそれ以下の価格でソフトウェアを購入することができます。

オンラインソフト

ソフトウェアはパソコン専門店や大型家電店で販売されているものだけではなく、オンライン上に無料、または比較的安価な価格で配布されているものもあります。日本では前者をフリーウェア、後者をシェアウェアと言います。両者を合わせてオンラインソフトとも呼ばれています。最近はフリーウェア、シェアウェアの中にも非常に高機能なソフトウェアがあり、こうしたソフトウェアを利用することで多くの作業を行うことができます。フリーウェア、シェアウェアについては次のサイトで紹介、配布をしていますので、利用すると良いでしょう。

- ◆ 窓の杜 (<http://www.forest.impress.co.jp>)
- ◆ Vector (<http://www.vector.co.jp>)

無償で利用できるフリーウェア

以下に、無償で利用できるフリーウェアで、大学生活でも有用なものを挙げておきます。

■ Adobe Reader

ワープロや表計算ソフト等で作成したデータを固有のファイル形式で保存すると、そのワープロや表計算ソフトを持たない人がファイルを読むことができません。そのため、特定の環境に左右されずにすべての環境でほぼ同様の状態で文章や画像等を閲覧できるPDFというファイル形式を使うことが多くなりました。

Adobe ReaderはPDF形式のファイルを読むためのソフトで、現在ほとんどのパソコンに、あらかじめインストールされています。もし自分のパソコンにインストールされていないければ、Adobeという会社のサイトでこのソフトを無償で配布していますので利用してください。また、比較的頻繁にバージョンアップするので、自分のパソコンにインストールされているAdobe Readerが最新のバージョンかチェックした方がいいでしょう。

■ Paint.net

■ Paint.netを使用した編集画面



Windowsには標準でペイントというお絵描きソフトを持っていますが、ペイントは最低限の機能しか持っていません（Windows7ではかなり機能が進化しました）。

Paint.netはペイントよりもはるかに機能が豊富で、デジタルカメラで撮影した写真の加工にも威力を発揮します。また、レイヤー機能を持っているので、Photoshopほどではないですが、かなり高度な使い方にも対応しています。

なお、Photoshopに匹敵する機能を持っているフリーウェアとしてGIMPがあります。

またPaint.netは写真画像の修正やトリミングに威力を発揮しますが、よりお絵描きをすることに機能を振ったペイント系のソフトのArtweaver Freeや画像を図形の集合として処理するベクトルデータ（ドロー）系のソフトのInkscapeなども無償で使える強力なソフトです。ただしパソコンで本格的に絵を描くのでしたらマウスではなく、ペンタブレットという電子ペンを使って絵を描く機器（ワコム社のBamboo等）が必要になるでしょう。

■ テキストエディタ

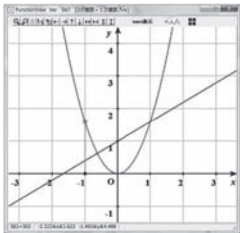
■ Terapadを使用した例



文字だけを編集するソフトウェアです。TeraPad、NoEditor、サクラエディタ、Mery、Notepad++といったソフトがこのジャンルになります。ワープロから文字装飾関係やレイアウト関係の機能を取り除いたようなソフトですが、プログラミングやWebのデータを編集するときには力を発揮します。Windowsにも標準で『メモ帳』という同種のソフトを備えています。上記のソフトに比べると機能的にかなり物足りないものです。

■ 関数グラフ描画ソフト

■ Function View画像を使用した例



FunctionViewとかGRAPESなどのソフトがこれにあたります。関数の数式を入力するとその関数のグラフを描いてくれるソフトです。Mathematicaのような本格的なソフトではありませんが簡単なソフトで関数の挙動や微分・積分の結果も表示してくれるので、理系の学部学生にはたいへん重宝するソフトです。

まだまだ多くのフリーウェアやシェアウェアがありますので、もしパソコンを操作して「こんな機能があったら」と思ったときは皆さんも上記の窓の杜、Vectorなどでそうした機能を持つソフトウェアを探してみましょう。